

株主通信

2022年7月1日 ~ 2023年6月30日

[www.medius.co.jp](http://www.medius.co.jp)

# MEDIUS VISION

医療環境の  
明日を。

Hope for a new day



さらなる地域医療への貢献のために。  
医療機関を支えるソリューション力強化と  
グループ全社の人的資本経営に注力し、  
永続的な事業環境を築いてまいります。



メディアスホールディングス株式会社  
代表取締役社長

池谷 保彦

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
第15期を迎えるにあたり、前期の総括と今期の課題や 事業ビジョンについてお伝えいたします。

#### 前期総括と今期の課題について

##### 医療機関の経営環境変化に対応する 商品供給力とソリューション力

前期に続き当初計画を上回る業績を達成した第14期においても「医療を止めない」というミッションのため、我々は一貫して事業活動のサステナビリティを追求してまいりました。医療機器・医療材料の供給において、原材料費の高騰や為替による調達価格の変動により商品価格の維持が極めて困難になっております。医療機関から求められる価格と供給の安定を実現するため、皆様の信頼にお応えできる体制を一層強化してまいります。

2024年4月に働き方改革関連法の法改正を控え、医療機関も時間外労働の適正化を迫られています。さらには2025年に向けた医療構造改革も進み、各医療機関は大きな転換期を迎えております。業務効率化、省力化の面でも医療機関に貢献するため、ソリューション提案力の向上を図り、業務のアウトソーシング提案やAI・ICT技術の活用に取り組めます。

#### 収益力強化のための取組み

##### 医療機器ディーラーの 圧倒的No.1を目指し収益力強化

社会に不可欠な医療を支え、より良いサービスを提供していくためには、業界全体を底上げする資本力とスケールが必要と考えます。我々は医療機器ディーラーとして圧倒的ナンバーワンを目指し、

- 1 医療機関の信頼No.1
- 2 サービス提案力No.1
- 3 グループ力No.1

の3つをグループ全体で追求しております。今期も引き続きこれらの取組みを通じて収益力の強化につなげ、揺るぎない経営基盤を築いてまいります。

なかでもグループ力については、M&A戦略を進めると同時に事業会社の再編に注力しております。特に専門性の高い診療科に対するノウハウや技術情報をグループ横断的に集約するため、循環器領域に続いて整形外科領域の専門ディーラーを設立しました。高度化する専門医療分野に効率的に対応します。また事業会社に共通するコーポレート業務のシェアードサービス化や、供給システムの効率化による物流コスト圧縮など、現場の課題に即した改善策をすすめます。

#### サステナビリティへの取組み

##### 社会・企業・人材の サステナビリティを追求

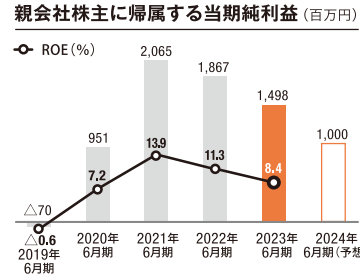
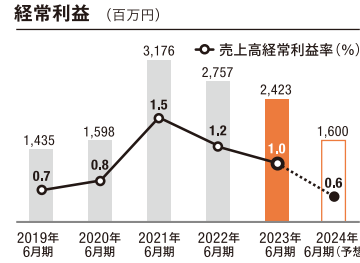
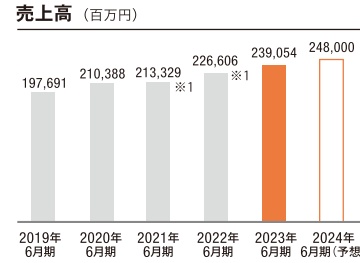
地域医療に貢献し続けるグループであるために、我々は医療供給体制の維持・経営基盤の強化・人材価値の最大化の3方向からサステナビリティを追求しております。なかでも今期は人的資本経営に注力し、制度化を進めます。従業員が自己実現でき、長く働ける環境をつくること、結果的に事業活動を持続可能にし、企業価値を高めます。賃金ベースアップを皮切りに、従業員個々のスキル活用や教育環境を整え、より働きやすい人事制度などを整備することで、従業員エンゲージメントを高めていきたいと考えます。

また社会のサステナビリティに貢献するCSR活動として、2つの認定特定非営利活動法人への寄付を開始しました。PB商品の売上の一部を寄付する、「国連WFレッドカップキャンペーン」への参画は、医療機関の皆様からもご支持をいただいております。また、「国境なき医師団」への寄付活動には、従業員と会社からのマッチングギフトに加え、株主の皆様にも参加いただける仕組みを整えました。今後も地域の医療機関の皆様、株主の皆様とともに、サステナブルな社会づくりに貢献する活動に取り組んでまいりたいと思います。

医療を止めないという我々のミッションを、属人的でないサステナブルな形にしていこうことを目指しております。今後も皆様のご支援をいただきながら、より社会貢献度の高い企業グループへと成長してまいります。

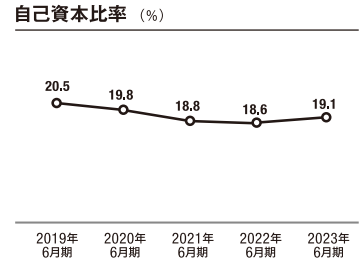
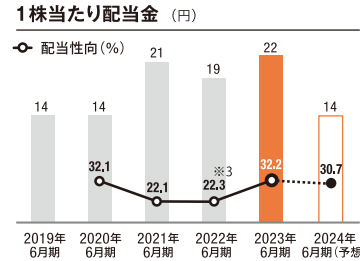
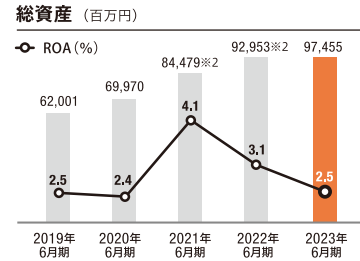
## 財務情報

損益の状況



※1 2022年6月期より収益認識に関する会計基準を適用しております。2021年6月期の数値については、当該基準を遡って適用した数値です。なお、当該基準適用による利益影響はありません。

財政の状況



※2 2022年6月期より収益認識に関する会計基準を適用しております。2021年6月期の数値については、当該基準を遡って適用した数値です。

## グループ会社紹介

### メディカルバイオサイエンスが社名を変更(2023年7月)

グループで唯一、医療機器の修理・メンテナンスを事業の柱としてきた株式会社メディカルバイオサイエンスが、社名を株式会社つむぐメディカル(英文:Tsumug Medical co.)に変更しました。創業40周年を迎えて業務や活動エリアが広がるなか、人と機械(機会)で医療の未来をつむいでゆくという志を込めています。

### 整形外科領域の専門ディーラー株式会社オーソエッジジャパンを設立(2023年2月)

栗原医療器械店の整形外科部門を分社化し、株式会社オーソエッジジャパンを設立しました。さらに、株式会社田中医科器械製作所より千葉県における医療機器販売事業を事業譲受し、7月より事業を開始しています。循環器領域に特化した株式会社アルバースに続く専門ディーラーです。高齢化が進む現代において一層重要性を増す整形外科領域の最先端で、患者様と医療従事者の皆さまに革新的な医療機器と最高品質のサービスを提供してまいります。

### 北海道のノアインターナショナルがグループイン(2022年10月)

北海道を営業エリアとする株式会社アクティブメディカルが、札幌を中心に事業展開する医療機器ディーラー、株式会社ノアインターナショナルを完全子会社としました。併せて、旭川・小樽を拠点とした眼科領域の専門ディーラーである渋谷メディカル株式会社の医療機器販売事業を譲り受け、新体制でスタートを切りました。3社の有するノウハウ・情報共有を活発に行うことでシナジー効果を高め、北海道内の地域医療にいっそう貢献します。



**株式会社つむぐメディカル**  
 所在地 群馬県太田市東今泉町464番地1  
 太田テストリビューションセンター「MADRE」内  
 代表者 代表取締役社長 大澤 聡  
 資本金 11百万円  
 設立 1984年12月  
 事業内容 医療機器の修理・保守、病歴資料保管、ホルター心電図解析、各種医療機器レンタル、医療機器保守管理業務委託(M E 機器管理)



**株式会社オーソエッジジャパン**  
 所在地 東京都中央区日本橋三丁目9番1号 日本橋三丁目スクエア 4階  
 代表者 代表取締役社長 田村 元志  
 資本金 10百万円  
 設立 2023年2月  
 事業内容 医療機器販売事業、整形外科商材洗浄請負事業、専門コンサルディング



**ノアインターナショナル株式会社**  
 所在地 北海道札幌市豊平区豊平三条十三丁目2番1号  
 代表者 代表取締役社長 上村 貞男  
 資本金 12百万円  
 設立 1992年4月  
 事業内容 医療機器販売事業

### 2023年6月期の1株当たり配当金は22.0円となりました

親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり配当金	配当性向
1,498百万円	22.0円	32.2%

当社の株主優待は、株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資の魅力高め、より多くの方々に当社株式を保有していただくことを目的としております。本年より、新たに社会貢献型の選択肢もお選びいただけるようになりました。

### 株主優待制度

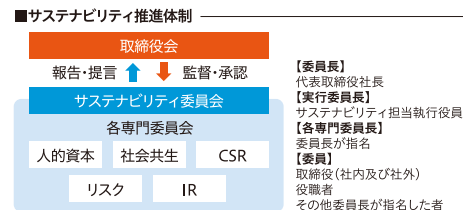
保有株式数	基準日	優待内容
100株以上	毎年6月30日	クオカード 1,000円分
		社会貢献団体への寄付 <small>※ 株主様への優待相当額(1,000円)に、当社が同額(1,000円)を上乗せして「国境なき医師団」へ寄付します。</small>

※3 当社は2021年9月10日付をもって事後交付による株式報酬として135,380株の新株式発行しております。

## FOR SUSTAINABILITY

### 持続可能な社会の実現と持続的な企業価値の向上 サステナビリティ委員会設置

当社グループはサステナビリティへの対応を重要な経営課題の一つと認識し、体制の構築や環境・社会・ガバナンスへの取組みを一層強化することを目的として、「サステナビリティ委員会」を設置しました。当委員会では、重要課題（マテリアリティ）を特定し、戦略・目標の策定、施策の進捗管理・評価等を実施する計画です。今後はメディアスグループ全体のサステナブル経営をさらに加速させ、持続的な成長とサステナブルな社会の実現を目指してまいります。



### 国連WFPLレッドカップ キャンペーンに参画 (2023年1月～)



国連WFPが主催する「レッドカップキャンペーン」は、途上国の子どもたちに向けて学校給食を支援する活動です。参画企業は、赤いカップのマークを商品に付けて販売し、その売上の一部を寄付します。当社グループではPB商品「ASOURCE® SELECT(アソース セレクト)」を対象とし、売上の一部を四半期毎に寄付する活動を始めました。SDGsの一環でもあるこの活動は、社会貢献に高い関心を持つ医療機関の皆さまからも賛同のお声をいただいています。



©Mayumi Rui



### 国境なき医師団への マッチングギフト始動 (2023年1月～)

国際的な緊急医療援助活動を行う「国境なき医師団」の活動を支援するため、当社従業員からの寄付に当社が同額を上乗せして寄付を行う「マッチングギフト」をスタート。医療援助活動に関心のある従業員とともに、困難な状況でも命を救おうとする医療人と、医療を必要とする人々を支援します。

株主様にもこの活動にご参画いただくため、株主優待品に社会貢献の選択肢を加えております。寄付をお選びいただくと、同額を当社がマッチングして寄付させていただきます。



©MSF/Anne Boher

## MEDIUS TOPICS

### 「メディメッセージ」3年ぶりに会場開催(2022年11月)

#### 未来の医療従事者を育て体験型医療PRイベント メディメッセージ

「メディメッセージ」は、広く一般の皆さまや子どもたちに、本物の医療機器や技術に触れていた、医療への関心を高める体験型イベントです。協和医科器械株式会社と株式会社アルパースが中心となり、地域行政や医療機関、医療団体の方々にご協力いただき、開催しています。2022年は3年ぶりに会場開催となり、静岡県沼津市の会場には多くの方にご来場いただきました。現役医療チームによる本物さながらの心臓カテーテル手術・腹腔鏡手術再現、医療用ガウンや医療機器を使ってみる体験プログラムなど、多彩な内容で実施しました。コロナ禍で医療への関心が高まるなか、医療現場の皆さまと地域の皆さまとの良い交流の場となりました。また、スタッフとして奔走した当社グループ従業員にとっても、地域医療への貢献を実感できる2日間となりました。



### 「おおた健康促進553プロジェクト」と「ザスパエコキャップ運動」(2023年4月)

#### 地域とともに行う社会貢献 地域連携型のプロジェクト活動

栗原医療器械店は、太田市と地元バスケットボールチーム「群馬クレインサンダーズ」とパートナーシップを構築し、「おおた健康促進553プロジェクト」を立ち上げました。市民の健康づくりと地域環境の保全を目的として、現役選手を交えたウォーキング&ゴミ拾いイベントなどを実施しています。また、地元サッカーチーム「ザスパクサツ群馬」と協力し、ホームゲーム会場でペットボトルキャップを回収・再資源化する取組み(名称:「ザスパエコキャップ運動」)を実施しております。リサイクル売却益は、途上国ワクチン供給のために寄付します。



### 健康経営優良法人の認定取得

#### 健康経営・健康投資の積極的な実施により企業価値向上へ

栗原医療器械店と協和医科器械は、経済産業省と日本健康会議による「健康経営優良法人2023(大規模法人部門)」の認定を取得しました。また、メディアスホールディングスは健康保険組合による「健康優良企業(STEP1銀)」の認定を取得しています。引き続き、グループ全ての社員個々が生き生きと働くことができる職場環境の整備を進めてまいります。

<健康経営優良法人2023>



・栗原医療器械店  
・協和医科器械

<健康優良企業>



・メディアスホールディングス  
・栗原医療器械店  
・協和医科器械  
・つむぐメディカル

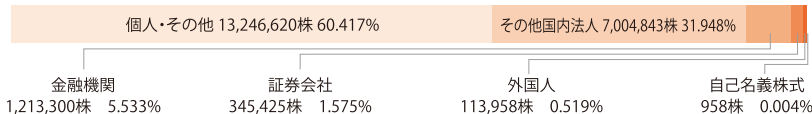
## 株主様へのお知らせ

### 株式の状況 (2023年6月30日現在)

発行可能株式総数 59,400,000株  
 発行済株式の総数 21,924,146株(自己株式 958株除く)  
 株主数 19,032名  
 大株主

株主名	当社への出資比率	
	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社エム・ケー	2,190	9.99
株式会社M's	2,188	9.98
株式会社イケヤ	1,920	8.76
メディアスホールディングス従業員持株会	1,106	5.05
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,036	4.73
栗原医療従業員持株会	553	2.53
池谷 保彦	432	1.97
野田 了子	396	1.81
アルフレッサホールディングス株式会社	382	1.75
宮地 修平	370	1.69

### 所有者別株式分布状況



### 株主メモ

決算期 6月30日  
 定時株主総会 毎年9月中  
 基準日 定時株主総会:6月30日/期末配当金:6月30日/中間配当金:12月31日  
 その他必要がある時は、公告の上設定します。

証券コード 3154

株主名簿管理人  名称:日本証券代行株式会社  
 所在地:東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号  
 郵便物送付先:  
 〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
 日本証券代行株式会社 代理人部  
 電話照会先:0120-707-843

公告の方法 電子公告とします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって  
 電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に  
 掲載して行います。

上場証券取引所 東京証券取引所 プライム市場  
 1単元の株式数 100株

株式会社アクティブメディカル  
 〒065-0017 北海道札幌市東区北七条東一丁目6番21号  
<https://actvm.com/>

ノアインターナショナル株式会社  
 〒062-0903 北海道札幌市豊平区豊平3条13丁目2-1  
<https://noah-i.co.jp/>

株式会社秋田医科器械店  
 〒010-1423 秋田県秋田市仁井田字中谷地130番地2  
<http://www.akitaika.co.jp/>

株式会社栗原医療器械店  
 〒373-8557 群馬県太田市清原町4番地の6  
<https://www.kuribara.co.jp/>

株式会社つむぐメディカル  
 〒373-0021 群馬県太田市東今泉町 464 番地 1  
 太田ディスプレイーションセンター「MADRE」内  
<https://tsumug.co.jp/>

株式会社オースエッジジャパン  
 〒103-0027 東京都中央区日本橋三丁目9番1号 日本橋三丁目スクエア4階  
<https://orthoedgejapan.com/>

メディアスソリューション株式会社  
 〒100-0006 東京都千代田区有楽町一丁目2番2号 東宝日比谷ビル13階  
<https://healthcaresolution.jp/>

株式会社アルバース  
 〒103-0027 東京都中央区日本橋三丁目9番1号 日本橋三丁目スクエア4階  
<https://www.alvas.co.jp/>

協和医科器械株式会社  
 〒422-8005 静岡県静岡市駿河区池田156-2  
<https://www.kyowaika.co.jp/>

株式会社ミタス  
 〒918-8556 福井県福井市問屋町四丁目901  
<https://www.mitas-inc.co.jp/>

石川医療器械株式会社  
 〒920-8213 石川県金沢市直江東一丁目6番地  
<https://www.ishikawamed.co.jp/>

佐野器械株式会社  
 〒601-8146 京都府京都市南区上烏羽奈須野町128番地  
<https://sanomed.co.jp/>



メディアスホールディングス株式会社  
 〒100-0006 東京都千代田区有楽町一丁目2番2号 東宝日比谷ビル13階  
 TEL.03-6811-2958(代表) FAX.03-6811-1261  
<https://www.medius.co.jp/>

最新のIR情報はこちら

メディアスホールディングス

検索

